

# Safety Data Sheet 安全性データシート



製品名：UV-LT（透明）青色発光

バージョン：12.0.0

作成日：2020年11月12日

## 1. 製造会社及び情報

1.1 製品名：UV-LT（透明）青色発光（15034700000038）

1.2 特定関連物質及び混合物質の推奨使用用途：

産業用マーキングインク

1.3 製造者名／SDS 供給者名

製造者：シュテファン・クーピーツ化学製造合資会社（Stefan Kupietz GmbH & Co. KG）

所在地：アウグスト・ヴィルヘルム・クーンホルツ通り9番地

所在国／郵便番号／市町村名：ドイツ（Germany）／26135／オルデンプルグ

電話番号／ファックス：+49(0)441/20 69 30 / +49(0)441/20 69 520

お問い合わせEメール：info@kupietz.de

1.4 緊急電話番号：+49（0）551-19240（Poison emergency center）

1.5 国内取扱業者の情報

会社名：株式会社伊藤印章（Itoinsyo Corporation）

住所：日本（JAPAN）静岡県袋井市高尾町10番地の13

電話：0538-42-7241 FAX：0538-42-7243

メール：webmaster@ito-insyo.co.jp

## 2. 危険有害性の要約

2.1 物質または混合物の分類

分類規則 (EC) No.1272/2008 (CLP)

Flam. Liq. 3;H226 引火性液体

可燃性の液体及び蒸気

2.2 ラベル要素 (EC) No.1272/2008 (CLP)



(引火性 (GHS02))

注意喚起語 警告

危険有害性情報

H226 可燃性の液体及び蒸気

使用上の注意

P210 熱、火花、裸火、高温の発火源から遠ざけること。禁煙。

- P233 使用時以外は常に容器に蓋（キャップ）をしておくこと。
- P303/361/353 皮膚（髪）に付着した場合：汚染された衣類を直ちに脱ぎ、水で洗い流すこと。
- P370/378 火災発生時：消火には消火器を使用すること。
- P403/235 換気の良い場所で保管する事。涼しい所で保管すること。

2.3 その他の危険 なし

---

### 3. 組織／成分情報

#### 3.2 混合物 有害成分

エタノール; REACH 登録番号：01-2119457610-43 -xxxx; EC 番号：200-578-6; CAS 番号: 64-17-5 < 15 %  
重量分率：分類 1272/2008 [CLP]: Flam . Liq . 2 ; H225 眼刺激性 . 2 ; H319  
追加情報 H 句および EUH 句の全文: セクション 16 を参照。

---

### 4. 応急処置

#### 4.1 応急処置について

- 一般処置： 汚れた衣類を直ちに全て脱いで下さい。
- 吸い込んだ場合： 新鮮な空気を呼吸して下さい。
- 皮膚に付着した場合： 石鹼と水で洗い、すすいで下さい。
- 目に入った場合： 大量の水で眼を洗い流し（10～15 分間）医師の診察を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合： 多量の水を飲んで下さい。

#### 4.2 急性・遅延による重大な症状及び影響：

特になし

#### 4.3 緊急の医療措置や特別な治療が必要な場合の表示：

特になし

---

### 5. 火災時の処置

- 5.1 適した消化剤：耐アルコール性泡、二酸化炭素、粉末、水噴霧
- 5.2 物質又は混合物から生じる特別な有害性：なし
- 5.3 消防士へのアドバイス：なし
- 5.4 追加情報：火災が生じた場合、危険な容器を水で冷やして下さい。
- 

### 6. 不慮の漏出時の措置

#### 6.1 人体に対する注意事項、保護用具、緊急手順：

有機溶剤を含んでいる為、発火源から遠ざけ、換気をして蒸気を吸い込まないようにして下さい。

#### 6.2 環境に対する注意事項：

吸収性のある液体で回収し、廃棄物の処理に関する規則に従って処理してください。

廃棄上の注意：地表水、排水溝等に流入させないこと。

#### 6.3 こぼれた液体の清掃法／収集法

こぼれた液体を機械的に取り除き、残留物は吸着材で吸い取って下さい。

#### 6.4 他のセクションへの参照：なし

---

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### 7.1 安全な取り扱いについて：

安全な取扱い注意事項 化学物質を取り扱う際の通常の注意事項を守って下さい。  
保護措置火災予防のための措置静電気放電に対する予防措置をとって下さい。  
着火源から遠ざけて下さい。

### 7.2 安全な保管のための条件（あらゆる不適合を含む）技術的対策および保管条件：

容器の蓋を開けたままにしないで下さい。  
容器は地上に保管して下さい。  
相容れない製品との分別保管について：  
食料品とは別の場所に保管して下さい。  
酸化剤、強アルカリ性や強酸性の物質から遠ざけて保管して下さい。  
容器の蓋をしっかりと閉めて、換気の良い涼しい場所に保管して下さい。

### 7.3 特定最終用途：なし

---

## 8. 曝露対策及び個人による曝露予防

### 8.1 制御パラメーター

職業曝露限界値

グリセロール；CAS-No.：56-81-5

限界値の種類(原産国)： TRGS900(D)

限界値：200 ppm / 380 mg/m<sup>3</sup>

ピーク時の制限：4(II)

備考： Y

バージョン日付： 2019年3月29日

曝露防止及び保護措置

個人用保護具

眼、顔面の保護具

保護眼鏡を着用すること。

皮膚の保護具

手の保護：防護用のブチルゴム手袋(厚さ0.5mm)を使用して下さい。

手袋の素材は、物質の透明時間が240分(4時間)以上のレベルでなくてはなりません。

(ヨーロッパ標準規格[EN]374による)

呼吸器の保護具

適切な呼吸保護具

エアゾルまたはミストの形成時に必要な呼吸保護具。

ハーフフェイスマスク (DIN EN 140) フィルタリング装置 (フルマスクまたはマウスピース)

フィルター付き。

目の保護：密着性の高い安全メガネを着用して下さい。

一般情報：化学物質の取り扱いに関する通常の予防措置を遵守する必要があります。

---

## 9. 物理的及び化学的特性

### 9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

外観： 液体

色： 透明

臭い： 特徴的

#### 安全特性

物理的状态：液体

凝固点：データなし

初期沸点及び沸騰範囲：( 1013 hPa )<sup>~</sup>87 ° C

分解温度：> 200 ° C

引火点：<sup>~</sup> 39 ° C (ブルックフィールド)

自己着火温度：データなし

爆発下限界：データなし

上限爆発限界：データなし

蒸気圧：( 50 ° C ) < 1100 hPa 密度：( 20 ° C )<sup>~</sup> 1,017 g/cm<sup>3</sup>

溶媒分離試験：( 20 ° C ) < 3 %の場合

水溶性：( 20 ° C ) データなし

pH：<sup>~</sup> 7,5

ログ P O/W：データなし

流動時間：( 20 ° C )<sup>~</sup> 13 s DIN-cup 4 mm

臭気の閾値：データなし

相対蒸気密度：( 20 ° C ) データなし

蒸発速度：データなし

可燃性エアゾール：データなし

酸化性液体

爆発性：データなし。

### 9.2 その他の情報

上記の物理的及び化学的特性は、おおよその値です。使用する状況に即した安全性  
関連項目を参照するようにして下さい。

---

## 10. 安定性及び反応性

10.1 反応性：製品上データなし

10.2 化学安定性： 製品上データなし

10.3 有害反応の可能性： 製品上データなし

10.4 避けるべき条件： 手順に従って扱った場合なし

10.5 混触危険物質： 酸化剤から遠ざける。

酸化剤、強アルカリ性物質、強酸性物質から離して発熱反応を回避して下さい。

無機酸、有機酸、酸性塩化物との接触により激しい反応を起こし、二酸化炭素が

発生することがあります。酸、塩類、水分により水素が発生する可能性があります。

## 11. 毒物学的情報

### 11.1 毒性の影響：急性毒性

#### 急性経口毒性

パラメーター：LD50 ( エタノール ; CAS No. : 64-17-5 )

曝露経路：口

試験動物種：鼠

有効量: 7600 mg/kg

パラメーター：LD50(エタノール;CAS 番号:64-17-5)

曝露経路：口

試験動物種：ウサギ

有効量：6300mg/kg

#### 急性経皮毒性

パラメーター：LD50(エタノール、CAS 番号：64-17-5)

曝露経路：皮膚

試験動物種 ウサギ

有効量: 20000 mg/kg

#### 急性吸入毒性

パラメーター：LC50 ( エタノール ; CAS No. : 64-17-5 )

曝露経路：吸入

種：鼠

有効量：124,7 mg/l

曝露時間: 4 時間

#### 実用例/ヒューマンエビデンス

わずかな麻薬作用がある。高濃度の蒸気の長時間の吸入により 高濃度の蒸気を長時間吸入すると、頭痛、めまい、吐き気を催すことがある。

#### 腐食性

皮膚腐食性/刺激性

パラメーター：皮膚腐食性/刺激性 ( エタノール ; CAS No. : 64-17-5 )

結果：刺激性はなし

#### 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

パラメーター：眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ( ETHANOL ; CAS No. : 64-17-5 )

結果：強い刺激性

#### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

パラメーター：皮膚感作性 ( ETHANOL ; CAS No. : 64-17-5 )

結果：感作性なし

#### CMR 影響 (発がん性、変異原性、生殖毒性)

発がん性/生分解性

パラメーター：生分解性（エタノール、CAS 番号：64-17-5）

植菌数：消去の度合い

分解率：84%試験時間：20 h

評価 生分解性(OECD 基準)

パラメーター：発がん性（エタノール、CAS 番号：64-17-5）

曝露経路：発がん性

結果：陰性

生殖細胞変異原性 In vitro 変異原性

パラメーター：試験管内変異原性（エタノール；CAS No.：64-17-5）

曝露経路：in vitro 変異原性

結果：陰性

生殖毒性

発生毒性に関する副作用

パラメーター：一代生殖毒性試験(ETHANOL；CAS No.：64-17-5)

曝露経路：一代生殖毒性試験

結果：陰性

---

## 12. 環境学的情報

### 12.1 毒性：

水生毒性

魚類急性（短期）毒性

パラメーター：LC50（エタノール；CAS No.：64-17-5）

試験動物種：魚 急性（短期）毒性

有効量：11000mg/l

曝露時間：96 時間

甲殻類に対する急性(短期)毒性

パラメーター：EC50 (ETHANOL；CAS No.：64-17-5)

試験生物種：ミジンコ（オオミジンコ）

有効量：9950mg/l

曝露時間：48 時間

パラメーター：LC50 (ETHANOL；CAS No.：64-17-5)

試験生物種 ミジンコ（オオミジンコ）

有効量：9280mg/l

曝露時間：48 時間

水生藻類及びシアノバクテリアに対する急性（短期）毒性

パラメーター：EC50 (ETHANOL；CAS No.：64-17-5)

試験生物種 クロレラ(Chlorella vulgaris)

有効量：275mg/l

曝露時間：3 時間

評価：試験濃度まで藻類に無害である

方法：OECD 201

水性藻類に対する慢性（長期）毒性

パラメーター：EC10（エタノール；CAS No.：64-17-5）

試験生物種 クロレラ(Chlorella vulgaris)

有効量：11,5mg/l

暴露時間：3 h

評価：藻類慢性(長期)毒性

方法：OECD 201

微生物に対する毒性

パラメーター：EC50（ETHANOL；CAS No.：64-17-5）

生物種 バクテリアの毒性

有効量：5800 mg/l

曝露時間：4 時間

#### 12.2 環境からの除去に関する詳細情報（残留性/分解性）：

適切な生物学的浄化設備で適正な方法によって処理される場合には、  
分解が阻害されて環境中に残留することはないと予想されます。

生分解性

パラメーター：生分解性(エタノール、CAS 番号：64-17-5)

植菌数：消去率

分解率：84%試験時間：20 時間

評価 生分解性(OECD 基準)である

#### 12.3 潜在的生物蓄積性

生物濃縮性の兆候はない。

#### 12.4 土壌中での移動性

土壌中での移動性は非常に高く、沈殿物からの流出傾向は無視できる。

#### 12.5 PBT および vPvB 評価の結果

混合物中の物質は、REACH 規則の付属書 XIII による PBT/vPvB 基準に合致していない。

#### 12.6 その他の有害事象

製品上データなし。

#### 12.7 追加情報

河川や湖沼、海、及び家庭の排水口には流さないで下さい。

---

### 13. 廃棄する際に考慮すべき事柄

#### 13.1 製品の廃棄

勧告：廃棄は地方自治体の規制に従って行って下さい。

廃棄物枠組み指令 2008/98/EC

意図的使用後—廃棄物コード；EWC/AVV 廃棄物指定事項—080111

汚染された包装材の廃棄：

汚染された包装材や容器は、残っている中身を（廃棄するか使い切るかして）必ず空にして下さい。

その後、適切な方法で浄化すればリサイクル施設に送ることが出来ます

(有機溶媒を含まない廃棄物の廃棄物コードは 080112)

浄化されていないものは適切な方法で浄化した後、同様に処理されなければなりません。

(廃棄物コードは 150110)

---

#### 14. 輸送について

14.1 国連番号(UN number) : UN 1263

14.2 国連輸送名

陸上輸送(ADR/RID) 塗料関連物質 (Paint Related Material)

海上輸送 (IMDG) 塗料関連物質 (Paint Related Material)

航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) 塗料関連物質 (Paint Related Material)

14.3 輸送上の危険有害性クラス

陸上輸送 (ADR/RID)

クラス(es) : 3

分類コード: F1

危険有害性情報番号(Kemler 番号) : 30

トンネル制限コード : D/E

特別規定: LQ 5 1 - E 1

ハザードラベル : 3

海上輸送 (IMDG)

クラス : 3

EmS-番号 : F-E / S-E

特別条項: LQ 5 1 - E 1

ハザードラベル(s) : 3

航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)

クラス(es) : 3

特別規定: E 1

ハザードラベル : 3

14.4 包装等級 (Packing group) III

14.5 環境に対する危険有害性

陸上輸送 (ADR/RID) : なし

海上輸送 (IMDG) : なし

航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) : なし

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

---

#### 15. 適用法令

15.1 物質又は混合物の安全・健康・環境の特別法令・規則

EU 法規制

使用に関する認可及び又は制限

使用上の制限 REACH 規則の付属書 XVII、No.3、40 に従った使用制限

水質危険有害性クラス (WGK, AwSV 分類) クラス : 1 (水質に対してわずかに有害)



## 16. その他の情報

- 16.1 変更事項            02.ラベルの要素、 03.危険有害性成分
- 16.2 略語及び頭字語    なし
- 16.3 主要参考文献・データソース    なし
- 16.4 混合物の分類および使用される評価方法 規則（E C）No. 1272/2008 [CLP]
- 16.5 関連する H- および EUH- フレーズ (番号および全文)
- H225 引火性の高い液体及び蒸気。
- H319 眼に対する重篤な刺激性。
- 16.6 訓練に関するアドバイス        なし
- 16.7 追加情報                          なし

---

本記載の内容は現時点で弊社が入手した情報等に基づき作成されたものであり、新しい知見に基づき改定されることがあります。記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの保証値ではありません。この SDS に明記されている取扱い方法以外に関する事故、及びユーザーの製品取扱いや危険時措置の手順等に関して当社はなんらの責任を負うことはできません。製品の正しい使用の責任の所在はすべてユーザーに帰依します。これらのデータは現時点での情報を元に作成されています。

但し、特定の製品の特徴・性質の保障を構成したものではなく、法的に有効な契約上の関係を定めたものではありません。

---